

コストスタイル

京都に建材のセレクトショップ

プロ専用店「テンポカスタム」

京都府京都市に店舗向け建材のセレクトショップ「テンポカスタム」がオープンした。照明や塗

料など、トレンドの商品150点を販売している。同店を運営するのは、改装工事を行うコトスタイル(京都市)。工事以外のお客さまのほとんどが

商品は今流行のビンテージ風、西海岸テイストのアイテムを中心にライティング、鉄素材のように仕上がるペンキや、裸電球のLEDライトを展示する。また商品は店舗だけでなく、ネットでも購入することができる。



穴澤陸平社長

消費者向け販促ツールはじめてリフォーム

塗装編

消費者が不安に思っている塗装工事の重要ポイントを簡潔に解説します。

皆様のご要望にお応えして

再販決定

リフォームボックス 執筆



「技術の融合で不動産市場を変える。不動産情報サイトHOME'S」運営するネクスト(東京都港区)は1月30日、不動産テックセミナーを開催。日本大学経済学部の中川雅之教授と同社の井上高志社長が登壇した。

負担0円の空き家改修

借り上げて転賃

不動産事業を展開する新興エステート東京京都新街区は、「0円リノベ」を活用しビジネスに力を入れている。同社が空き家

新興エステート

を借り上げてリフォームを行い、一定期間転賃するサレレス。



池田賢吾 不動産事業部部長

入居者の募集や転賃中の修繕などの業務費用は同社が負担。税金や保険の手続き、支払も同社が行う。費用を借り上げて改修でき、手間を省くこともできる。フルリフォームを想定した場合は埼玉県川越

不動産テックを考える

セミナーレポート

中川教授は、不動産テックの拡大について2つのことが実現できると話す。1つは不動産情報の見える化。現在、不動産の物件情報は、手入りの行き届いた良い住宅と管理の行き届いていない悪い住宅を消費者が見分けられない状態にあるという。そのため、取得プロセスの高さから良い物件が低く評価され、市場に回りにくい状況になっている。不動産テックの活用が加速すれば、物件情報が見える化が進み、高品質の物件が適

日本大学経済学部 中川雅之 教授



切に評価される状況がつかれやすくなる。

2つ目が物件取得コストの減少だ。現在、中古住宅取得の際、対面での商談や書面での契約など情報に関するコストの占める割合が高い。そこを例えばオンラインでの契約などができればコストの引き下げが期待できる。人口の減少や高齢化社会により、今後ライフステージに応じた住み替えがより進む時代

良い物件が適切に評価される時代

ニュース・総合

検討、内覧、契約までオンライン

井上高志 社長



不動産投資の活性化だ。特に「不動産の適切な評価」では、今後外部のインスペクターネットワークと連携。不動産会社の建物診断依頼を受けて同社がインスペクターを派遣する。その調査結果を元に物件の評価を行う。その際、個々のデザインや意匠性なども評価に盛り込むことで、土地と建物の適切な評価、「売り手と買い手の情報の対称化」「IT化」「国内外の

いつもの場所を、価値ある空間に

四国化成

お庭のデッキの見積もりが簡単に!

ファンデッキHG シミュレーター

お手持ちのパソコンやタブレット・iPadで操作できます。ぜひお試しください。

ご利用は無料です。

四国化成工業株式会社 <http://kenzai.shikoku.co.jp>

札幌 TEL.022(374)4110 神奈川 TEL.045(253)4111 茨城 TEL.06(6339)4111 九州 TEL.092(43)1411
 北関東 TEL.0493(62)4127 静岡 TEL.054(286)4111 中国 TEL.086(245)3811
 東京 TEL.03(345)1411 中部 TEL.052(705)0111 四国 TEL.0877(58)5211

良質リフォームの会 良質リフォームの会 東京都新街区と日本インターネット協会 リアコネター協会 (同)は、リフォーム業務に関する業務提携契約を締結した。

良質リフォームの会 インテリアコーディネーター協会と提携

良質リフォームの会 東京都新街区と日本インターネット協会 リアコネター協会 (同)は、リフォーム業務に関する業務提携契約を締結した。

提携により、リフォーム店とインテリアコーディネーター(IC)の出会いを組織的にバックアップ、両者の

分は洋室に変更した。現在のサレレスエリアは東京23区内、年内は12件、5年後には年間30件ほどの実施を目指す。一週に12件は問い合わせがあります。ニーズは必ずあるはずで、まずはサレレスの認知を進めたい(池田賢吾不動産事業部部長)

また、両協会は協力してリフォーム経験の浅いICの育成例えは施工現場での見学研修会なども実施する。ICのリフォーム会社として、各社のスタッフの層を厚くすることを目指す。

1月19日にはキックオフの交流会を開催。11社のリフォーム会社が25人のコーディネーターが参加し、今後の展開について熱心な話し合いが行われた。